

千葉県いすみ市の養鶏場（採卵鶏約116万羽）で
高病原性鳥インフルエンザが発生！！

ときがわ町（日影地区山林内）で死亡していた
フクロウ1羽で鳥インフルエンザ簡易検査陽性！

自己点検で不備の項目を早急に改善してください！

- 衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等
- 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- 衛生管理区域に立ち入る車両消毒等
- 家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- 家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- 野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、修繕
- ねずみ及び害虫の駆除

埼玉県中央家畜保健衛生所（さいたま市北区别所町107-1）

TEL: 048-663-3071 （24時間、土日祝日も受付）

今季国内事例から分離された H5N8 亜型インフルエンザウイルスは鶏に対して高い病原性を示すものの、死亡するまでの期間が長い傾向が認められました。

早期発見には、鶏の死亡数の増加に十分な注意を払うこ

～国内の野鳥や環境材料から相次いでウイルスを検出～

10月に北海道の野鳥糞便から H5N8 亜型が検出され、これまで8道県 19 事例でウイルスが確認されています。

H5N8型ウイルスはヨーロッパから渡り鳥を介して夏にシベリア、この10月に日本に侵入したとされています。

今後も渡り鳥シーズンは続くため、農場へのウイルス侵入対策が必要です。

(出典:農研機構)

